

- **カーボンブラシセット**
- モーターのカーボンブラシ
- 約 200 時間使用されましたら、点検して下さい。ブラシの長さが約 3mm 以下になってしまいましたら、交換して下さい。

**KBS-1**



勝特力材料 886-3-5753170  
胜特力电子(上海) 86-21-54151736  
胜特力电子(深圳) 86-755-83298787  
[Http://www.100y.com.tw](http://www.100y.com.tw)

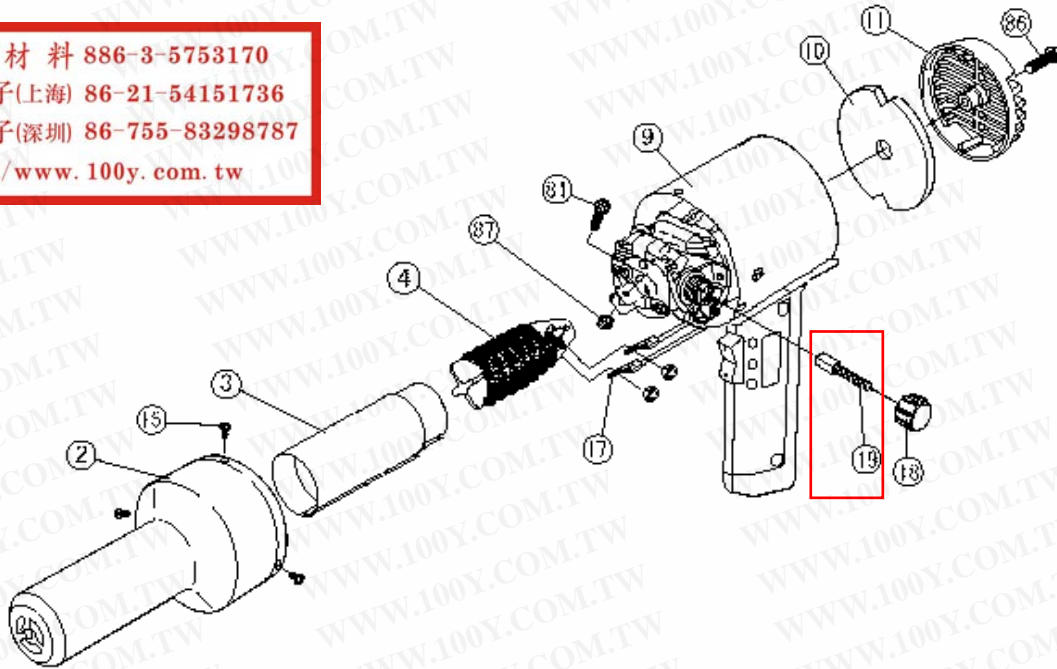
- 適応機種: PJ-214A/B・PJ-206A/A1/B・PJ-208A/A1・PJ-203A/A1/B
- ※PJ-210A はブラシ交換できません。

**！ ご注意**

製品を分解した際には導電部が露出しますので、電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で作業しますと感電の恐れがあり、また使用直後は本体が熱を持っており火傷の恐れがありますので、作業を始める前に必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めている事をご確認下さい。

(分解略図)

勝特力材料 886-3-5753170  
 勝特力電子(上海) 86-21-54151736  
 勝特力電子(深圳) 86-755-83298787  
[Http://www.100y.com.tw](http://www.100y.com.tw)

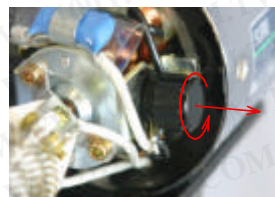


(上図はPJ-206A/208AですがPJ-203A/214Aも基本的な構造は同じです)

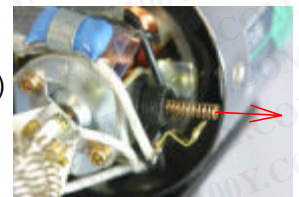
モーターのカーボンブラシの寿命の目安は、約200時間(積算時間)です。約200時間経過しましたらカーボンブラシの磨耗状態を点検し、カーボンブラシの四角部の長さが5mm程度になっていたら交換して下さい。

**必要な道具 (+) ドライバー**  
**交換手順**

1. 上図中の前ケース(2)を止めているネジ(15)3カ所を(+)ドライバーで緩めて外し前ケース(2)を引き抜きます。
2. ブラシキャップ(18)を反時計方向に指で回して外し(写真1)、端子金具をずらしてカーボンブラシ(19)のスプリング部を引っ張り、引き抜きます。(写真2)



(写真1)



(写真2)

4. 新しいカーボンブラシ(19)を孔の向きに合わせて挿入し、端子金具でカーボンブラシ(19)のスプリングの端を押さえる様にして(写真3)ブラシキャップを嵌め、時計方向に回して止めます。



(写真3)

カーボンブラシは2個セットになっています。カーボンブラシの片側の減りが少なくても必ず2個同時に交換して下さい。

5. 前ケース(2)と後ケース(9)の止め孔の位置(3カ所)を合わせて嵌め込み、ネジ(15)を1本ずつ仮止めし全てのネジが孔にかかる事を確認してから締め付けて固定します。  
 一度に締めると孔の位置がずれてネジが締め付けられない場合があります。

カーボンブラシの交換は2回までです。2回目の交換後はモーターのカーボンブラシ接触部が傷んで十分な性能を発揮できない、またはモーターが回転しない等で故障の原因になりますのでモーターを交換する必要があります。モーターの交換は弊社カスタマーサービスにて行いますので、お買い求めになられた販売店へご依頼下さい。